

## 木更津市 ごみ減量・リサイクルに関する市民アンケート調査

日ごろから、市のごみ減量・リサイクル事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、木更津市では、平成23年度を始期とする「一般廃棄物処理基本計画」の策定作業を進めているところですが、計画の策定にあたり、市民のみなさまの日常生活におけるごみ減量やリサイクルに関する取り組みなどを把握し、今後の事業の進め方を検討するうえでの参考とさせていただくため、アンケート調査を実施することになりました。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ではございますが、本アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成22年8月 木更津市環境部廃棄物対策課

### ● 対象者の抽出方法

平成22年7月1日現在で市内在住の20歳以上の方 2,000人を無作為に抽出いたしました。

### ● 回収方法

同封の返信用封筒（切手を貼る必要はありません）にこのアンケート調査票を入れてご返送願います。なお、アンケート調査票や返信用封筒に**住所・氏名の記入は不要**です。

### ● 回答期限

**平成22年8月31日（火）まで**に郵便ポストにご投函ください。

### ● 記入にあたってのお願い

- 1 封筒の宛名ご本人がご記入ください。ご本人にご記入いただけない場合は、ご家庭の中で普段ごみを取り扱っている方が記入してください。
- 2 設問をよくお読みになり、あなたのお考えにあてはまる選択肢の番号に○をつけてください。
- 3 選択肢の1つに○を付けるもの、複数に○を付けるものなど、さまざまな回答方法がありますので、ご注意ください。
- 4 選択肢で「その他」の項目をお選びになった場合、お手数ですが（ ）の中に、その具体的な内容をお書きください。

### ● 個人情報の取扱いについて

このアンケート調査は、無記名でご回答いただくものです。また、回答はすべて統計的に処理し個々の調査票が公表されることはありません。

◎ このアンケート調査について、ご不明な点などがありましたら、下記までお問合せください。

#### 木更津市 環境部廃棄物対策課 管理施設担当

〒292-0838

木更津市潮浜3丁目1番地（木更津市クリーンセンター内）

電話 0438（36）1133

FAX 0438（36）5374

E-mail clean@city.kisarazu.lg.jp

あなた自身のことについてお聞きします。

問1-1 あなたの年齢

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60歳以上

問1-2 あなたの性別

1. 男性 2. 女性

問1-3 あなたの職業

1. 農林水産業従事者 2. 自営業（商業・サービス業等）  
3. 自営業（製造業・建設業等） 4. 会社員（会社役員含む）  
5. 公務員・団体職員 6. パート・内職・フリーター 7. 専業主婦・主夫  
8. 学生 9. 無職 10. その他（ ）

問1-4 あなたを含めたご家族の人数

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人 6. 6人以上

問1-5 お住まいの種類

1. 戸建住宅（持家） 2. 戸建住宅（賃貸） 3. 集合住宅（持家）  
4. 集合住宅（賃貸） 5. 併用住宅（店舗・事務所等） 6. その他（ ）

問1-6 お住まいの地域

1. 木更津地区（新田・富士見・中央・新宿・吾妻・朝日・木更津・東中央・大和・文京・貝渕・潮見・幸町・桜町・桜井・桜井新町・中の島・潮浜・木材港・築地）  
2. 請西地区（請西・請西東・請西南・真舟・太田・東太田）  
3. 清見台地区（清見台・清見台東・清見台南・長須賀・永井作・祇園・ほたる野）  
4. 波岡地区（畑沢・畑沢南・港南台・小浜・大久保・上 中 下烏田・八幡台・羽鳥野）  
5. 清川地区（菅生・清川・椿・笹子・日の出町・犬成・中尾・伊豆島）  
6. 岩根地区（岩根・西岩根・高砂・本郷・高柳・若葉町・万石・久津間・江川・中里）  
7. 鎌足地区（矢那・草敷・かずさ鎌足）  
8. 金田地区（中島・瓜倉・畔戸・牛込・中野・北浜町）  
9. 中郷地区（上望陀・下望陀・有吉・大寺・十日市場・井尻・曾根・牛袋野・牛袋）  
10. 富来田地区（大稲・真理・下内橋・戸国・茅野・茅野七曲・山本七曲・真里谷・田川・佐野・下郡・根岸・上根岸・下宮田）

ごみ減量やリサイクルに対する考え方についてお聞きします。

問2 あなたは、ごみの減量やリサイクルに関心がありますか。(○は1つ)

- |              |              |             |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 非常に関心がある  | 2. ある程度関心がある | 3. あまり関心がない |
| 4. まったく関心がない | 5. わからない     |             |

問3 ごみの減量やリサイクルを進めていくうえで、あなたが特に重要と思うことはどれですか。(○は3つまで)

- |                                      |                        |
|--------------------------------------|------------------------|
| 1. ごみ・資源の分別の徹底をさらにPR                 | 2. 資源ごみの分別回収品目を増やす     |
| 3. 資源ごみの収集回数を増やす                     | 4. ごみ・リサイクルに関する情報提供の充実 |
| 5. 環境・ごみ問題を学習できる場の提供や意識啓発の充実         |                        |
| 6. 生ごみ処理機購入に対する助成の拡大                 | 7. 自治会やPTAなどが行う集団回収の拡充 |
| 8. マイバッグ持参などの市民1人ひとりの意識改革            |                        |
| 9. 企業が、ごみを出さない商品やリサイクルしやすい商品を製造・販売する |                        |
| 10. 販売店が、過剰包装を減らす                    |                        |
| 11. その他 ( )                          |                        |

ごみ減量やリサイクルの取組状況についてお聞きします。

私たちは、大量生産、大量消費、大量廃棄の社会システムによって、豊かで便利な生活を実現してきました。しかし、そのために、環境への大きな負荷をかけ、廃棄物の不法投棄や地球温暖化など様々な環境問題を引き起こしています。

このため、私たち一人ひとりが「資源循環型社会」を目指して、ごみを減らし、ものを大切にするライフスタイルに変えていくことが大きな課題とされています。

本市においても、資源循環型社会の実現に向けて、ごみの発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)を基本とした、様々な取り組みを進めているところです。

問4 あなたは、日頃からごみの減量やリサイクルを実践されていますか。(○は1つ)

- |                         |                         |          |
|-------------------------|-------------------------|----------|
| 1. 日々実践している             | 2. 自分に負担がかからない範囲で実践している |          |
| 3. 必要だとは思いますがあまり実践していない | 4. 実践していない              | 5. わからない |

※ 「1」又は「2」とお答えになった方は、問5へお進みください。

※ 「3」又は「4」とお答えになった方は、問6へお進みください。

※ 「5」とお答えになった方は、問7へお進みください。

問5 **問4で「1」又は「2」とお答えになった方**にお聞きします。

あなたが実践されている取組は、具体的にどのようなものですか。(〇はいくつでも)

- |                                     |                      |
|-------------------------------------|----------------------|
| 1. 使い捨て商品はできるだけ買わない                 | 2. 詰め替え製品を選ぶ         |
| 3. 過剰包装を断る                          | 4. マイバッグなどを持参しレジ袋を断る |
| 5. 簡易包装の製品を積極的に購入している               |                      |
| 6. ごみと資源を分別し、資源は資源ごみの収集日に出している      |                      |
| 7. 自治会や子ども会が行う集団回収に出している            |                      |
| 8. 白色トレイや牛乳パックなどを小売店や販売店の店頭回収に出している |                      |
| 9. リサイクルショップやフリーマーケットに出している         |                      |
| 10. 生ごみを堆肥化している                     |                      |
| 11. その他 (                           | )                    |

※ 問7へお進みください。

問6 **問4で「3」又は「4」とお答えになった方**にお聞きします。

あなたがごみの減量やリサイクルに消極的な理由は何ですか。(〇は3つまで)

- |                                   |                           |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1. 面倒だから                          | 2. ごみの減量やリサイクルの方法がわからないから |
| 3. ごみの減量やリサイクルを実践してもあまり意味がないと思うから |                           |
| 4. 詰め替え製品を選ぶよりも価格などを優先するから        |                           |
| 5. 保管しておく場所がないから                  |                           |
| 6. その他 (                          | )                         |

問7 **機械式生ごみ処理機と肥料化容器(コンポスト)の購入**に対して、市が助成金を交付していることを知っていますか。(〇は1つ)

- |                                   |                           |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1. 知っている(既に利用した)                  | 2. 知っている(利用したことはないが利用したい) |
| 3. 知っている(利用したことはないし今後も利用するつもりはない) |                           |
| 4. 知らなかった(利用したい)                  | 5. 知らなかった(今後も利用するつもりはない)  |

**ごみの分別・出し方についてお聞きします。**

市では、ごみ減量やリサイクルを進めることなどを目的として、燃やせるごみ、燃やせないごみの他、容器包装プラスチック、びん・かん・ペットボトル、紙類、衣類など、12種類に分別して収集を行っています。

また、ごみを出す時間や品目ごとの出し方のルールを定め、みなさんにご協力いただくことで、地域の環境美化と効率的な収集業務の推進を図っています。

問8 市では、ごみ・資源を12分別して収集を行っています。ごみの減量化・資源化を進めるためには必要な分別数だと考えていますが、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

- |         |           |              |          |
|---------|-----------|--------------|----------|
| 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. さらに細分化すべき | 4. わからない |
|---------|-----------|--------------|----------|

問9 ごみ・資源の収集回数について、あなたはどのように思いますか。(○はそれぞれ1つ)

|                    |         |           |        |          |
|--------------------|---------|-----------|--------|----------|
| 燃やせるごみ (週2回)       | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |
| 燃やせないごみ (月2回)      | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |
| 容器包装プラスチック (週1回)   | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |
| びん・かん・ペットボトル (週1回) | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |
| 雑誌 (月2回)           | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |
| 雑紙 (月2回)           | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |
| 段ボール (月2回)         | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |
| 紙パック (月4回)         | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |
| 新聞 (月2回)           | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |
| 紙箱 (月2回)           | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |
| 衣類 (月2回)           | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |
| 粗大ごみ (戸別収集) (週1回)  | 1. 多すぎる | 2. ちょうど良い | 3. 少ない | 4. わからない |

※ 粗大ごみは、事前予約による戸別収集 (地区ごとに曜日指定) となっています。

問10 市では、ごみステーションにごみ・資源を出す時間は、収集日当日の朝8時30分までとさせていただきますが、あなたが実際にごみ・資源をごみステーションに出す時間は何時頃が多いですか。(○は1つ)

- |               |                |             |
|---------------|----------------|-------------|
| 1. 朝4時～8時30分頃 | 2. 朝8時30分～10時頃 | 3. 10時～12時頃 |
| 4. 夕方6時～夜10時頃 | 5. 夜10時～朝4時頃   |             |

ごみの分別・リサイクルに関する情報源についてお聞きします。

市では、毎年「ごみカレンダー」を作成、全戸へ配付し、ごみを出す日や分別などについてお知らせしています。また、詳しいごみの出し方などを載せた「ごみ分別ガイドブック」を平成16年4月に発行（平成17年・19年に改訂）するとともに、「広報きさらづ」や「木更津市公式ホームページ」で、ごみの分別や出し方、リサイクルに関する情報提供を行っています。

問11 ごみの分別や出し方・リサイクルに関する情報は、どこで得られていますか。  
(〇はいくつでも)

1. ごみカレンダー
2. ごみ分別ガイドブック
3. 広報きさらづ
4. 木更津市公式ホームページ
5. 家族・友人・知人や近所の人に聞く
6. 市（クリーンセンター）に直接聞く
7. 新聞・雑誌・テレビ・インターネットなど
8. 情報を得る手段がない
9. その他（ ）

問12 市が行うごみの分別や出し方・リサイクルに関する情報提供は、どの方法を充実させるべきだと思いますか。(〇は3つまで)

1. ごみカレンダー
2. ごみ分別ガイドブック
3. 広報きさらづ
4. 木更津市公式ホームページ
5. 自治会の回覧
6. ポスター
7. イベント・キャンペーン
8. 住民説明会
9. その他（ ）

問13 あなたのお宅には「ごみ分別ガイドブック」がありますか。(〇は1つ)

1. ある
2. ない

※ 「1」とお答えになった方は、問14へお進みください。

※ 「2」とお答えになった方は、問15へお進みください。

問14 **問13で「1. ある」とお答えになった方**にお聞きします。

あなたのお宅にあるごみ分別ガイドブックは、いつ作成されたものですか。ガイドブック裏表紙右下の「平成〇年〇月〇日 作成」をご確認のうえお答えください。(〇は1つ)。

1. 平成19年9月
2. 平成17年4月
3. 平成16年4月

指定袋による収集（ごみ有料化）についてお聞きします。

市では、平成16年度から燃やせるごみ及び燃やせないごみの袋に手数料を賦課する「ごみ有料化」を実施しています。

ごみ有料化は、「ごみ減量・リサイクル」を進めることはもちろん、ごみを多く排出する人と減量に努力している人との「負担の公平性の確保」などを目的に導入したものです。

市においても、職員の削減や事務事業の見直しを進め、ごみ処理にかかるコスト削減に取り組んでいるところですので、引き続きみなさまのご協力をお願いいたします。

問15 市では、平成16年度からごみ減量やリサイクルを進めることなどを目的に、燃やせるごみ及び燃やせないごみの袋に手数料を賦課する「ごみ有料化」を実施していますが、実施前に比べてごみ減量やリサイクルの取り組みは変わりましたか。（○は1つ）

1. ごみが有料化になって、以前より一層ごみの減量化・リサイクルに取り組むようになった
2. ごみが有料化になってからも、以前と同様に取り組んでいる
3. ごみが有料化になってからも、特に積極的には取り組んでいない
4. 有料化直後は、積極的に取り組んでいたが、最近はそれほど積極的に取り組んではいない
5. その他（ ）

※ 「1」とお答えになった方は、問16へお進みください。

※ 「1」以外とお答えになった方は、問17へお進みください。

問16 問15で「1」とお答えになった方にお聞きします。

あなたが一層取り組むようになった主な理由は何ですか。（○は1つ）

1. ごみ処理（指定袋）にかかる費用を節約したいから
2. ごみを出す量に応じて費用を負担することで、ごみを減らす努力がむくわれるから
3. ごみの有料化をきっかけに、ごみ減量やリサイクルへの関心が高まったから
4. その他（ ）

問17 あなたは、指定袋の価格（ごみ処理経費の負担）について、どのように感じていますか。（○は1つ）

1. 全く負担に感じていない
2. あまり負担に感じていない
3. ごみ減量やリサイクルのためなので、負担感は許容範囲である
4. 負担に感じているが、ごみ減量やリサイクルを進めるためにはやむを得ない
5. 少し負担に感じている
6. かなり負担に感じている
7. ごみ減量化やリサイクルにつながるのであれば、もう少し値上げしてもよい
8. その他（ ）

問18 その他、ごみ減量化・リサイクルなどに関するご意見等がございましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。

ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、本アンケート調査票を同封した返信用封筒に入れて、

**平成22年8月31日（火）までに、郵便ポストにご投函ください。**

（アンケート調査票・返信用封筒に、**氏名・住所の記入は不要**です。）

